

震災後の安全帰宅術

地震により、交通機関が長時間にわたりストップした場合は、自宅まで歩いて帰らねばならなくなるといわれています。下調べはよく、帰宅ルートを確認し、支障を受けないよう、日頃の準備が肝心のようです。

「地震が発生したときは、まずその場にとどまること」が原則です。会社や自宅にいても、多くの場合、安全な状況で帰宅の途中や休日、通勤、先遭う可能性もありません。帰宅の途に、地震発生が自宅確認してから動くこと。危険なこともありますが、自宅の危険なこともありません。

正確な情報を手に入れる。大阪府や兵庫県の関係機関と協力を結び、支援や物資の提供を受ける。避難先や避難場所を確認し、帰宅計画を立てる。

又、震災後に歩く場合の注意として、大きな荷物や重いものを背負わず、道路の状況を確認し、歩道や歩道橋を利用する。夜間は懐電を持って歩く。周囲の状況を確認し、危険な場合は避難場所へ避難する。

食器洗いのイロハ

(知恵袋)

食器は手料理を引き立ててくれる頼もしい小道具。気に入ってもらったものだから、大切にしたい。材質に合わせたお手入れをしよう。基本的には柔らかいスポンジなどで汚れを落とすのが一番。クレゾールやたわしでこすると、表面に傷がつき、食器を傷めてしまう場合もあるため、がんな汚れにならないうまうと落とす労力も増す。

陶器

陶器の洋食器は使いやすさがある。使用し終わったら、さつさと洗おう。白地のものに色が付くと、シミやカビになることがある。時間をかけて洗うと、シミやカビになることがある。

ガラス食器

ガラス食器は、割れやすい。食器用の洗剤を使うと、割れやすくなる。洗剤をすすぎ残すと、割れやすくなる。

木製食器・漆器

木製食器は、乾燥しやすい。漆器は、水に濡らさない。乾燥しやすいので、自然乾燥させる。漆器は、水に濡らさない。

普段からこんな準備を

帰宅ルートの情報収集

- ・自宅までの地図 (自分用地図を作ってもよい)
- ・ルート周辺に知人や友人宅があるか
- ・職場に同じ方面に帰る人がいるか
- ・実際に歩いて帰ってみる
- ・ルート周辺のGSやコンビニなどの場所



持ち歩くモノ

- ・ペットボトル飲料1本 → 飲んだ後は水をもらうのに役
- ・靴下やストッキングを余分に → ハイヒールなどで足を痛めたときに
- ・ストール1枚 → 防寒対策になるものを何が



HPをチェック

東京都石油業協同組合災害時サポートステーション	<a href="http://www.toseki.or.jp/saiga/">http://www.toseki.or.jp/saiga/</a>
名古屋市:暮らしの情報→消防と防災→防災→地震→徒歩帰宅支援マップ	<a href="http://www.city.nagoya.jp/">http://www.city.nagoya.jp/</a>
東京都:安全・防災→東京都の防災対策→地震発生!その時どうする?→帰宅困難者の心得	<a href="http://www.metro.tokyo.jp/">http://www.metro.tokyo.jp/</a>
関西広域連携協議会:災害時の昼間流入人口問題の解決に向けて→避難・帰宅計画地図(京都、大阪、神戸)	<a href="http://www.kippo.or.jp/kc/">http://www.kippo.or.jp/kc/</a>



十月三十日(日) 土屋清掃ハイキング 北方方面、西方方面から芥川公園にむけてハイキングを行います。



食器や美しい塗りの漆器は、水が中まで洗っていきません。長時間水につけると、漆は剥がれ、下地の木材が腐ります。

**ICC会員様へ**

お知らせ!

十一月三十日迄

**献血(11/11)**

十月十一日(火)・十月十四日(金)の2班に分けて、土屋社員全員で献血へ行きました。

健康を贈る喜び献血で(須賀川市・杉原有香さん)

がんばって!!命にエールを献血で(会津若松市・猪俣ひろみさん)

★南春日丘・氷室町 分譲中

★賃貸物件:天王町(事務所・店舗)

(店舗部分約34㎡、住居4DK)

建替え・リフォーム 仲介物件 なんなりとご相談下さい。

あなたの街のホームドクター **土屋**